



2019年1月24日

各 位

会 社 名 オイシックス・ラ・大地株式会社  
代表者名 代表取締役社長 高島 宏平  
(コード：3182、東証マザーズ)  
問合せ先 執行役員管理本部本部長 山中 初  
(TEL. 03-6867-1149)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2018年10月25日に公表した2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 業績予想の修正

2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	EBITDA	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	64,000	1,800	2,600	1,500	45.31
今回修正予想（B）	64,000	2,200	3,000	2,300	68.86
増減額（B-A）	0	400	400	800	—
増減率（%）	0	22.2	15.4	53.3	—
（ご参考）前期実績 （2018年3月期）	39,987	891	1,670	237	7.38

（注）当社は2018年10月1日付をもって、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### 2. 業績予想修正の理由

主力事業である宅配事業において、Oisixブランドでは安心・安全な献立が20分で完成するプレミアム時短サービス「KitOisix」が時短ニーズの高まりを受け順調な進捗を見せ、生産効率向上に伴うコスト抑制や、集客プロモーションコストの効率化により、限界利益が改善されました。また、らでいっしゅぼーやブランドにおいても上期に引き続き収益改善に取り組んだ結果、商品原価の適正化やプロモーションコストの効率化により、限界利益が改善されたことで、営業利益・EBITDAが前回発表予想を上回る見通しとなりました。

また、当連結会計年度の特異要因である、2018年10月1日を効力発生日としたらでいっしゅぼーや株式会社との吸収合併を踏まえた税効果会計の影響を考慮し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の追加計上が見込まれること等から、親会社株主に帰属する当期純利益についても、前回発表予想を大きく上回る見通しとなりました。

（注）本資料に記載されている業績等の予想数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上